



2022  
採用案内



明日を想像し、  
未来を創造する



九州を「元気」にする。  
大切な人とのかけがえのない暮らしを守る。  
未来の九州を育む。  
そのために必要な社会資本を整備し、管理すること。  
それが、私たちの使命。

## Contents

03   道路	17   復旧・復興
05   河川・砂防	19   先輩職員
07   港湾・空港	21   新規採用職員の声
09   建築	22   仕事の流れ
10   都市	23   人材育成
11   機械	24   ワークライフバランス
12   電気・情報通信	25   福利厚生・Q&A
13   災害対応	26   採用スケジュール

### 安心・安全

近年頻発する豪雨、地震、火山による自然災害から国民を守り、平成29年7月九州北部豪雨、令和2年7月豪雨からの復旧・復興などに全力で取り組む

### 発展・成長

東アジアの中心に位置する九州の地理的特性を活かせるよう、陸・海・空の交通基盤を構築し、九州を豊かで発展する地域にする。

### 暮らし・環境

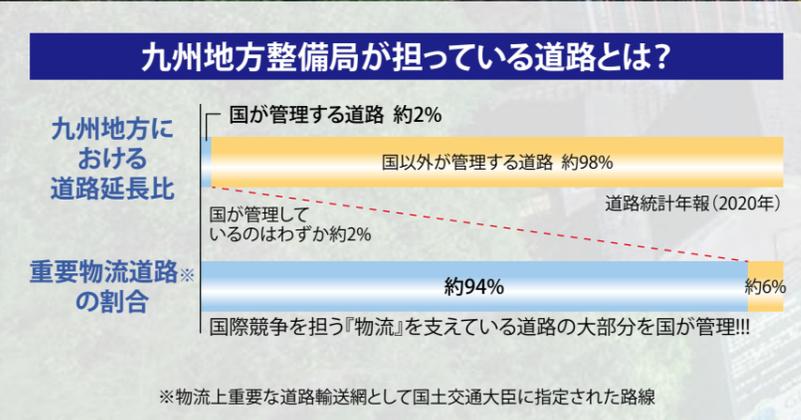
九州の有する豊かな観光資源などを活かした、特色ある地域づくりへの支援や魅力ある生活環境を創出する。

# 新たに人・物の流れをつくりだす

国道3号黒崎バイパスは、福岡県北九州市八幡及び黒崎周辺の交通混雑の解消や交通安全の確保を図るとともに、都市高速道路と一体となって「自動車専用道路ネットワーク」を形成する。アクセス性、定時性の確保など人や物の流れを円滑にすることで地域経済・産業の発展を支援するとともに、交通事故の減少や交通騒音の低減などの沿道環境の改善を目的として整備している。



国道3号 黒崎バイパス (北九州国道事務所)



九州の経済を良くしたい。より良い暮らしを実現したい。未来の九州を想像し、必要な道路を計画する。



道路は安全に通行できて当たり前。当たり前を守るため、日々のメンテナンスが欠かせない。

国道57号 矢倉橋 (佐伯河川国道事務所)



地域の子どもの安全を守る。そのために、歩道整備などの交通安全対策に取り組む。

国道202号池田地区 (福岡国道事務所)



### 地域を守る一員となる

これまで幾度となく発生した洪水被害や渇水被害から地域を守るために治水、利水及び河川環境の保全のために大分川水系七瀬川にななせダムを建設。



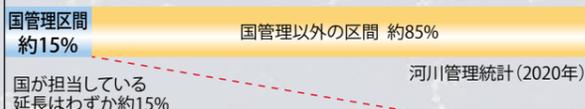
ななせダム

ななせダム(大分河川国道事務所)

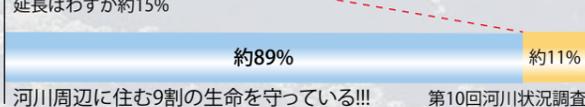
#### 九州地方整備局が担っている河川とは？

～九州地方整備局が管理する20水系の場合～

##### 河川延長比



##### 想定氾濫 区域内人口 の割合



※河川氾濫した際に被害を受ける可能性がある人口



新しい堤防(整備中)

現在の堤防

川内川(川内川河川事務所)

洪水を安全に流すため、川幅を広げ、新たに堤防を整備。地域の安全・安心な生活を守る河川改修に取り組む。



爆発的噴火を繰り返す桜島。断続的に発生する土石流。国の砂防技術が地域の生活を守る。

桜島有村砂防堰堤(大隅河川国道事務所)



まちに豊かな自然環境をもたらす水辺空間。そこは貴重な動植物の宝庫であり、次世代にも残していきたい。地域の皆さんと一緒に環境豊かな川づくりを進める。

遠賀川水系 笹尾川(遠賀川河川事務所)



豊かな自然環境をもつ河川空間は、地域の人々が集い、憩いの場として愛されている。賑わいのある川づくりを進めている。

白川(緑の区間)(熊本河川国道事務所)



### アジアと九州を繋ぐ

九州の海の玄関口、博多港。  
 アジアをはじめとする世界各地に航路を持つ。  
 急成長を続けるアジアと強固なネットワークを築き、  
 九州の成長へと繋げるため港湾機能の拡充に取り組む。

博多港



博多港 (博多港湾・空港整備事務所)

地域と港を繋ぐ臨港道路。  
 港からの貨物を効率よく陸送するため  
 物流ネットワークを強化し地域の発展を支える。



伊万里港橋梁 (唐津港湾事務所)

自動車をはじめ産業が集積する苅田港。  
 大型化する船舶に対応するため  
 大規模ケーソンで新たに岸壁を構築。  
 港の物流機能を強化し地域の  
 経済・産業を支える。



苅田港岸壁 (苅田港湾事務所)

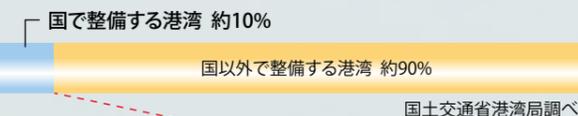
アジアをはじめ多くの都市に定期便をもつ福岡空港。  
 滑走路1本あたりでは国内最多の発着回数を誇っており  
 現在、滑走路増設のビッグプロジェクトが進められている。



福岡空港 (博多港湾・空港整備事務所)

### 九州地方整備局が担っている港湾とは？

港湾構成比



コンテナ  
取扱量の割合  
(R2速報値)



※TEU:20フィートコンテナを1単位として、取り扱える貨物量を表す単位 国土交通省港湾局調べ

## 地域の中核を担いまちを発展させる

九州新幹線熊本駅の開業にあわせ、熊本県や熊本市の駅前開発と連携して熊本地方合同庁舎を整備した。

熊本地震では防災拠点として機能を発揮したほか、熊本市の要請を受け、多くの避難住民を約2ヶ月間受け入れるなど、地域防災へ大きく貢献した。



熊本地方合同庁舎(熊本県熊本市西区春日)

## 人々の笑顔をつくる

海の中道海浜公園は年間約200万人が訪れる国営公園。

公園づくりは、利用者の満足度や利便性、景観、環境にも配慮して進める仕事。誰もが安心して楽しめる公園づくりを進める。



海の中道海浜公園(国営海の中道海浜公園事務所)

## 都心に緑をよみがえらせる



福岡第2法務総合庁舎の完成により、九州大学六本松キャンパス跡地は、法曹関係者や地域の方々が行き交う賑わいと緑あふれる新たなまちとして生まれ変わった。

福岡第2法務総合庁舎(福岡市中央区六本松)

## 古代の歴史を解き明かす施設づくり

我が国最大規模の弥生時代の環壕集落である吉野ヶ里遺跡の貴重な資料を保管し、情報を発信する施設を整備。



北内郭主祭殿(国営海の中道海浜公園事務所、佐賀県神埼郡吉野ヶ里町)

## 九州のまちづくり・すまいづくりを支える

地域とともに「まちづくり」「すまいづくり」を進めていく。賑わいの再生や環境インフラの普及など、新しい時代に求められる「まちづくり」「すまいづくり」に挑戦する。



SAKURA MACHI Kumamoto(熊本県熊本市)

## 海を見守る拠点を つくる

鹿児島海上保安部が入居する鹿児島港合同庁舎。耐震性能を強化し、ライフライン途絶時でも活動できるよう自家発電設備や緊急排水槽を備える。



鹿児島港合同庁舎(鹿児島県鹿児島市浜町)

## 最前線で火山活動を観測する 基地の整備



桜島国際火山砂防センター(鹿児島県鹿児島市野尻町)

桜島の土石流や火山活動を集中監視し、地域に情報提供する桜島国際火山砂防センター。災害時には避難施設にも利用できる。

都城市中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」(宮崎県都城市)



公営住宅(福岡県久留米市)



災害公営住宅(熊本県西原村)



# 機械設備で地域の安全を確保

ダム・河川・道路等の施設を稼働させるため、機械設備が活躍している。大雨が降った際のダム放流など、緊急時に機械設備が正常に稼働するよう、日々施設の状態を監視している。



下笠ダム(筑後川ダム統合管理事務所)

# 情報通信技術が社会を支える

1,500台を超える監視カメラの映像で道路の危険を見逃さない。



九州高規格道路管理センター(福岡県)



放流前の機械設備点検



放流中のダム



六角川(佐賀県大町町)

## 災害対応

整備局が保有している災害対策車両を全国各地に速やかに派遣し、協力業者と連携しながら災害復旧に対応する。



長崎生月大橋



## 技術開発

二次災害が予想される現場でいち早く応急復旧するため、遠隔操作式建設機械が活躍している。作業性を向上させる開発に取り組んでいる。

各地の雨量レーダが雨や雪をくまなく捉える。



八本木山雨量レーダ基地局(長崎県)

ブラックアウトにさせない。電気を送り続ける。



受変電設備

非常用発電設備

江川排水機場(宮崎県)

高処理能力コンピュータが住民の生命・財産を守る頭脳としてダムの操作を支援する。



ダム管理用制御処理装置(操作卓)

鶴田ダム(鹿児島県)

普段、何気なく通っているトンネルもいろいろな情報通信技術で支えられている。



- トンネルの主な電気通信設備
- ・受電設備
  - ・発電設備
  - ・照明設備
  - ・誘導表示板
  - ・ラジオ再放送設備
  - ・非常電話設備
  - ・警報表示板
  - ・監視カメラ装置
  - ・換気制御装置
  - ・火災検知器
  - ・押ボタン通報装置

東九州自動車道葛原トンネル(大分県)



### TEC-FORCE 早期復旧の第一歩

令和2年7月、前線の活発な活動により九州の多数の道路、河川で甚大な被害が発生。  
全国の地方整備局等から災害対策のスペシャリストであるTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が集結した。

令和2年7月豪雨



国道219号(熊本県球磨村)

河川の水位の状況や今後の気象状況など九州地方整備局と福岡管区気象台で合同記者会見を実施。



合同記者会見

防災ヘリ「はるかぜ号」による上空からの調査。被災状況の早期把握がその後の早期復旧に繋がる。



令和3年8月の大雨

通学路に指定されている西瀬橋。仮橋を架設し、被災後約2ヶ月で通行可能にさせた。



西瀬橋(熊本県人吉市)



### 危険地帯でも安全に立ち向かう

二次災害の恐れがあり立ち入ることができない危険地帯でも、九州地方整備局が保有する遠隔操作式建設機械であれば、安全に、着実に復旧作業が可能。

阿蘇大橋地区(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)



### 国が保有する機械を総動員

全国の整備局が保有する路面清掃車、散水車を被災地に派遣。道路に堆積した土砂を取り除き、良好な視界と安全な道路通行を確保した。

国道445号(熊本県人吉市)



### 防災ヘリ「はるかぜ号」 上空から調査

### 命綱を途絶えさせない

災害発生後、先発隊として災害現場に入る情報通信班。災害復旧活動の本格化に向け、孤立した地域に通信回線を延ばし、国が実施するヘリコプターからの調査映像をリアルタイムで提供。



被災状況の把握のため、映像をリアルタイムに提供できるよう監視カメラ設置と情報通信体制を確保。



熊本地震

# 当たり前の日常を取り戻す

熊本県が管理する国道325号阿蘇大橋。厳しい現場条件の中、復旧には高度な技術が必要であったため、熊本県知事の要請を受け国が権限代行で復旧工事を進めた。被災から4年11ヶ月の令和3年3月、新阿蘇大橋として開通させた。

平成28年熊本地震



新阿蘇大橋(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)

令和2年7月豪雨

# 災害からの復旧を加速

球磨川の水位上昇に伴い堤防の決壊が2カ所で発生。24時間体制で緊急復旧工事を実施し、2日で完成させた。



令和2年7月豪雨



球磨川(熊本県人吉市)

九州北部豪雨

# 全国初 河川復旧を国が代行

福岡県が管理する河川では、大量の土砂や流木が流出し、河道埋塞や家屋の倒壊など甚大な被害が発生。福岡県知事からの要請を受け、赤谷川流域では河川の権限代行制度を全国で初めて適用し、国が土砂や流木の撤去、河川の災害復旧工事を代行。

平成29年九州北部豪雨



赤谷川(福岡県朝倉市)

球磨川本川中流部及び権限代行による熊本県管理区間の土砂・流木の撤去、被害施設の復旧、河川掘削等を実施。

災害直後



川内川(熊本県球磨村)

緊急対策完了



被災直後

球磨川に架かる橋梁10橋を含む球磨川沿いの両岸道路約100km(国道219号、主要地方道人吉水俣線)の災害復旧を実施。



相良橋(熊本県球磨村)

仮橋開通





港湾空港部 港湾計画課

### 技官 西田 史也

土木(大卒程度) / 平成30年度入省

港湾計画課(評価班)では、自分たちの整備した施設について整備効果を把握する、事業評価に関する仕事をしています。

打合せのために大学等へ出向くことが多く、時には自分の出身大学に行くこともあります！最近では上司の方から整備効果について説明を任せていただく機会も多く、緊張しながらもわかりやすく丁寧な説明を心がけています。

また、自分たちの整備した施設が、住民の方々に役立っていることをデータから実感できるのは、評価班ならではの醍醐味です。

みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。頑張ってください！

### ある1日のスケジュール

- 7:40 ・起床
- 9:00 ・出勤
- 9:15 ・始業
- 9:30 ・資料作成  
(事業評価監視委員会で使用する資料を作成)
- 10:30 ・出張  
(委員の方々との打合せのため大学等へ)
- 12:00 ・昼食  
(大学で働く友人と昼食をとることも)
- 13:00 ・委員の方と打合せ  
(事業評価監視委員会に向けた事前説明)
- 16:00 ・資料作成  
(整備局に戻って仕事再開。事業の整備効果を算出、計算チェック)
- 18:00 ・退庁
- 19:00 ・帰宅、余暇  
(ジム、ゴルフの練習等々)
- 22:00 ・夕食、入浴
- 24:00 ・就寝

### ある1日のスケジュール

- 7:00 ・起床
- 8:20 ・出勤
- 8:30 ・始業
- 8:40 ・メールチェック  
・スケジュール確認
- 9:00 ・現場A箇所  
(堤防が設計通りにできているか確認)
- 10:30 ・打合せ  
(現場での確認事項を事務所で打合せ)
- 12:00 ・昼食  
(休み明けはお弁当作りをざぼりがち...)
- 13:00 ・現場B箇所  
(地元の方からの相談について現場で確認)
- 15:00 ・打合せ  
(観光協会の方と地元情報誌の掲載内容の打合せ)
- 16:00 ・資料整理、  
明日のスケジュール確認
- 17:15 ・退庁
- 18:00 ・帰宅
- 19:00 ・夕食・テレビ・入浴
- 23:00 ・就寝



筑後川河川事務所 矢部川出張所

### 係長 岡本 結子

土木(大卒程度) / 平成27年度入省

矢部川出張所管内の護岸整備や災害復旧工事の監督、堰の管理・操作などを行っています。また、矢部川流域の地域活性化につながる取組にも携わらせていただいているので、地域の方々とのつながりを深めることができている。

出張所での仕事は日々現場の状況が変わるなかで、迅速に対応することが求められるため、時には苦戦することもあります。目の前で形になっていく姿を見られることはとても貴重なことだと感じながら、業務に励んでいます。

皆さんも、私たちと一緒に安全・安心な暮らしを守る仕事をしませんか。

### ある1日のスケジュール

- 7:00 ・起床
- 7:45 ・出勤
- 8:30 ・始業  
(メールチェック・スケジュール確認)
- 8:45 ・設計書の作成  
(機械設備の工事や点検に必要な設計書の作成)
- 11:00 ・現場確認  
(施工計画どおりの施工状況であるか現場にて確認)
- 12:00 ・昼食  
(いつもお弁当を持参しています)
- 13:00 ・設計書の確認、修正  
(設計書やその他関連書類に誤りがないか入念に確認)
- 16:00 ・工事業者との打合せ  
(工事進捗の確認と施工内容の変更についての打合せ)
- 17:15 ・退庁
- 18:00 ・帰宅
- 18:15 ・夕食準備  
(毎日自炊を頑張っています)
- 19:00 ・夕食
- 19:30 ・片付け、入浴、余暇
- 23:00 ・就寝



筑後川ダム統合管理事務所 松原ダム管理支所

### 技官 倉元 省吾

機械(大卒程度) / 平成31年度入省

機械職員である私の業務は、筑後川ダム統合管理事務所の管理する松原ダム及び下釜ダムの全機械設備の維持管理や改善に取り組むことです。中でもダム堤内にあるゲート設備は、洪水時の放水操作で使用する最重要設備であり、いつ来るかわからない洪水に備え常に正常な機能を発揮できるようにメンテナンスを行っております。

国土交通省において機械職員は比較的少数ですが、このように重要な業務を任せられることが多く、少数ゆえに一人ひとりが頼りにされる職種です。

国民の皆様の暮らしを守り、責任感とやりがいの中で自らも成長していく。それが国土交通省機械職員の仕事です。



道路部 道路管理課

### 技官 永田 大輔

技術九州(高卒者) / 平成27年度入省

現在の部署では、道路に関する災害・事故発生時の対応など、主に危機管理に関する仕事をしています。近年頻発している豪雨・豪雪などの異常気象等による災害に対応するべく、気が抜けない毎日を過ごしています。有事の際には迅速な対応が求められますが、自分の仕事で人の命を守るといふ、強いやりがいと誇りを持てる仕事です。

入省したきっかけは、地元の九州で「地図に残る」大きな仕事があったからです。複数県にまたがる大規模な事業や、将来を見据えた広域計画など、国だけができない大きな仕事に魅力を感じました。職場には気軽に相談できる上司が多く、とても風通しが良い職場です。土木は経験工学だと言うように、豊富な経験と知識を持った、尊敬できる先輩がたくさんいます。

仕事以外にも、福利厚生はもちろん、業務を調整して自由に休暇が取得できるのも魅力的です。皆さんも充実した環境のなかで、やりがいを持って一緒に働きましょう！

### ある1日のスケジュール

- 7:30 ・起床
- 9:00 ・出勤
- 9:15 ・始業  
(メールチェック)
- 10:00 ・打合せ  
(災害時の対応に向けた関係部署との調整)
- 12:00 ・昼食  
(リレーターの弁当屋さん)
- 13:00 ・打合せ  
(午前中の調整結果を受けて、管内事務所と情報共有)
- 15:00 ・資料作成  
(調査資料の対応、発注資料の作成等)
- 18:00 ・退庁
- 19:00 ・帰宅・夕食
- 20:00 ・家族との団らん  
(子供とお風呂・寝かしつけ)
- 22:00 ・余暇  
(YouTube・NETFLIXなど)
- 24:00 ・就寝



## Q1 九州地方整備局を志望した理由

九州北部豪雨で災害を経験し、中学生の頃は救助活動を行う消防士などを志望していました。しかし、私の地元で豪雨による大規模な土砂災害が発生してたくさんの方が苦しんでいる光景を見て、災害が起きた後でなく災害を抑制するにはどうすればよいのか考えるようになりました。その結果、九州地方整備局で働くことで、災害を抑制する事が出来るのではないかと考え志望しました。

県と県をまたいだ大規模なプロジェクトや九州地方整備局が九州の先頭に立って、九州の道路や河川、港湾などの社会資本の発展に携わっているところに大きな魅力を感じたからです。

地元に残って地元のために働くことも考えましたが、九州のことをもっと知りたいと思ったのが最初のきっかけです。説明会で先輩方のお話を聴いたり、現場見学会に参加するうちに、どんどん九州地方整備局で働きたいと思うようになりました。



## Q2 実際に働いてみて変わった九州地方整備局に対するイメージ



入省前は働くことに不安を感じていました。ガチガチした職場を勝手に想像して、これから頑張って仕事をしていけるか不安でしたが、いざ働いてみると、上司の方々はとても優しく、話しかけやすい雰囲気だったので安心しました。

入省前は地方自治体と比べてあまり地元の方との接点はないのかと思っていましたが、実際には想像以上に関わりがあり、より地元の方の意見が入りやすく、その分大変な仕事というイメージが変わりました。

九州地方整備局の仕事に対する自治体の期待は、思っていた以上に大きなものと感じています。

## Q3 入省してみて思う九州地方整備局の魅力

九州地方整備局の最大の魅力は、大きな仕事に携われるところだと考えます。地図に残る仕事ができるので自分の頑張りが形にできます。仕事が大い分、やりがいの感じ方も大きく、モチベーションもどんどん上がると感じます。

転勤をしてより広い範囲で仕事に取り組むことで、幅広い人間関係の構築や人間としてより成長できると感じます。

同期が多く、友達がたくさんできて、いろんな場所で仕事ができる場所に魅力を感じます。女性がしっかり活躍できていると感じました。

研修や現場見学など様々な活動に参加することができ、学ぶ機会が多いと感じます。



## Q4 先輩職員から皆さんへのメッセージ



まだ一年も働いていませんが、九州地方整備局の行っている仕事は人々の生活になくてはならないものであり、とてもやりがいがあります。ぜひ一緒に九州を盛り上げていきましょう。

上司や先輩は優しい人ばかりで、毎日充実しています。九州地方整備局という名前は私も高校生になって初めて聞きましたが、思っていたよりも身近な存在だということが分かりました。ぜひ一緒に働きましょう！



プロジェクトは企画、調査・計画、用地取得、設計、工事、メンテナンスなどのステップを踏んで進めていきます。一人一人の個性を活かすとともに、互いに連携するパートナーシップを大切にすることで想いを確かなかたちに変えていきます。



START  
ニーズ  
地域の声





### 自分を磨くスキルアップをしっかりとサポート

九州地方整備局では、入省してすぐに国家公務員としての使命、役割を学ぶ新規採用職員研修を実施しています。その後も、職種・各階層に応じた基礎的な研修や、専門的な分野の研修を九州技術事務所研修所(久米市)で学ぶことができます。

また、国土交通大学校(東京都小平市)などにおいて高度かつ広範囲な研修を実施しています。これらの充実した取り組みにより、職員のスキルアップをしっかりとサポートします!



新規採用職員研修

	事務	階層別	技術
管理職クラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災危機管理</li> <li>地域とのコミュニケーション技術(PI)など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新任管理職</li> <li>職場管理・OJT指導者養成</li> <li>新任専門官</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事監督検査</li> <li>災害査定</li> <li>防災危機管理</li> <li>地域とのコミュニケーション技術(PI)など</li> </ul>
係長クラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>法律基礎</li> <li>経理・契約実務</li> <li>用地事務(普通・応用)</li> <li>事業認定</li> <li>まちづくり</li> <li>道路基礎</li> <li>河川基礎など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中堅係長</li> <li>新任係長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路管理・交通対策</li> <li>河川管理</li> <li>川づくり</li> <li>i-Construction</li> <li>AI、BIM/CIM</li> <li>ドローン操縦など</li> </ul>
一般職員クラス		<ul style="list-style-type: none"> <li>中堅係員</li> <li>新規採用職員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路基礎</li> <li>河川基礎など</li> </ul>



トンネル点検の現場研修



BIM/CIM演習



川づくり研修



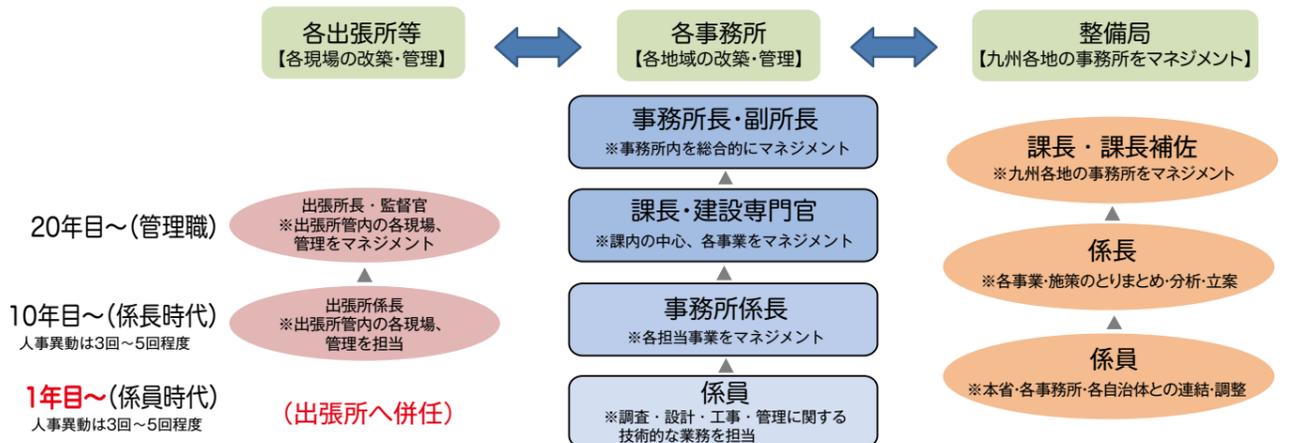
ドローン操縦実習

### 【キャリアパスの説明】

様々な部署で多様な仕事を経験し、エキスパートとして大きく成長。各所での現場経験を積むことで、災害時の対応力にも生かされる。

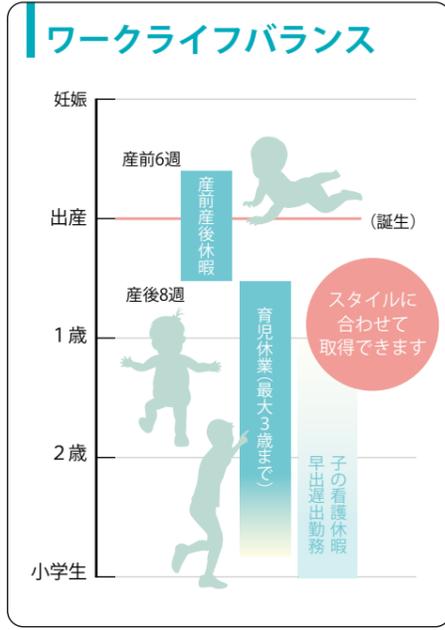
#### 現場(地域)密着

#### 広域(九州管内)



### 家庭を大事にしながらか働きつづける！ 両立支援制度の概要

- **出産する場合**
  - ・産前産後休暇(産前6週間、産後8週間)
- **3歳未満の子供を養育する場合**
  - ・育児休業(配偶者の就業等の状況に関わらず取得可能)
  - ・超過勤務の免除<本人の請求>
- **小学校就学前の子供を養育する場合**
  - ・育児短時間勤務(勤務時間を1日3時間55分(週19時間35分)等に短縮)
  - ・育児時間(1日の勤務時間の一部(2時間まで)を勤務しないことが可能)
- **小学校就学前の子供を看護する場合**
  - ・子の看病のための休暇(年間5日まで(対象となる子が2人以上の場合は年10日))
- **小学校就学前の子供を養育、又は父母等を介護する場合**
  - ・深夜勤務・超過勤務制限(深夜勤務は免除。超過勤務は月24時間・年150時間以内に制限)
- **小学校就学前の子供を養育、放課後児童クラブに通う小学校の子供を迎え、又は父母等を介護する場合**
  - ・早出遅出勤務(始業・終業時刻を繰り上げ又は繰り下げて勤務)
- **配偶者、父母、配偶者の父母等の介護など必要な世話をする場合**
  - ・短期介護休暇(年5日まで(対象となる要介護者2人以上の場合は年10日間))
- **配偶者、父母、子、配偶者の父母等を介護する場合**
  - ・介護休暇(6ヶ月の期間内で必要と認められる期間)



### 二人を出産し、育児休業を4年間取得。ママ友から「戻れる職場があるっていいよね」と言われました。

九州技術事務所 総務課 研修係長 平野 礼



学生の頃は「家庭と仕事の両立は難しいかな」と漠然と思っていました。入省後、多くの女性職員が出産後も働いている姿をみて「私にも両立できるかも?」と思うようになりました。子どもを保育園に預けて仕事をするには、どうしても勤務時間が限られます。このため職場復帰にあたり様々な支援制度の活用を上司に相談したところ、快く承諾していただきました。子どもの病気などで急にお休みすることもあります。職場の皆さんの協力のおかげで仕事に取り組むことができ、皆さんには日々感謝しています。九州地方整備局は仕事と育児を両立できる職場です!ぜひ一緒に働きましょう!



### 女性技術者の会(「九WE会」)

#### 九州 WOMEN ENGINEER

WE 私たちみんなで協力して乗り越えよう  
Enjoji With 一緒に楽しむために

九州地方整備局の女性技術者で構成し、意見交換や現場見学等の活動を通して職場環境の改善や次世代の技術者育成、女性技術者の活躍推進などを行っています。



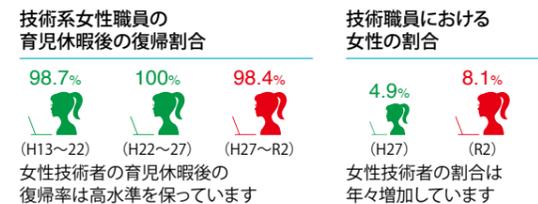
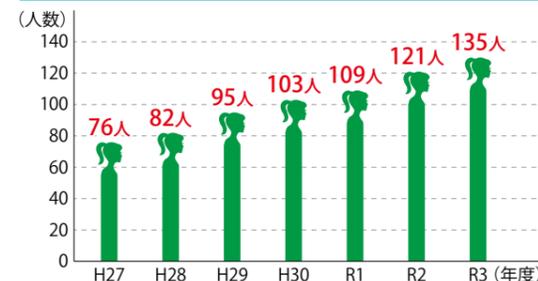
女性技術者による意見交換会



官民の女性技術者による合同現場見学会

### 女性技術者は年々増加しています!

九州地方整備局の女性技術者数の推移





## 九州地方整備局のQ&A! **ここ**が知りたい!

### Q 初任給は?

一般職(大卒程度)試験合格者

**182,200円~**

福岡市内勤務の場合:200,420円~

一般職(高卒者)試験合格者

**150,600円~**

福岡市内勤務の場合:165,660円~

このほか、通勤手当、超過勤務手当、扶養手当、住居手当、地域手当などが支給されます。  
ボーナスは年2回(6月、12月)〈合計約4.3ヶ月分〉※給与関係については、人事院勧告により内容や金額等が変わる場合があります。

### Q 勤務時間や休暇は?

**勤務時間** 8:30~17:15 (7時間45分)

※福岡市内での勤務は9:15~18:00

※休憩時間12:00~13:00

※希望によりフレックスタイムを利用できます。

**休暇** 年次休暇:年20日(採用の年は15日)

(20日までは翌年に繰り越し可能で最大40日間まで)

特別休暇:夏季休暇(7~9月のうち連続する3日間)

※その他結婚、出産、ボランティア、忌引き休暇など

その他の休暇:病気休暇、介護休暇、育児休暇など

**休日** 完全週休2日制、年末年始の12月29日~1月3日、国民の祝日など

### Q 残業や休日出勤は?

残業の有無については、部署によって異なるので一概には言えませんが、業務の都合上残業を行った場合は、超過勤務手当が支給されます。また、災害対応などで休日出勤を行った場合は、代休がもらえる制度があります。

### Q 配属先や転勤は?

配属先は本局または九州管内の事務所となり、概ね2~3年のサイクルで部署を異動し、様々な職務を担当することで経験を積んでいきます。また、希望により本省(東京)や自治体等への出向も可能です。必ずしも希望どおりになるとは限りませんが、毎年、勤務地や職務に関する意向を提出し伝えることができます。九州地方の各地で新しい出会いや貴重な経験ができるので、転勤を楽しんでみるのも良いと思いますよ!

### Q 住むところは?

各事務所の近くに宿舎(独身、世帯用宿舎)があり、希望に応じて貸与します。また民間の賃貸住宅を借りた場合にも、28,000円を上限として、おおよそ家賃の半額が住居手当として支給されます。

### Q 他省庁や自治体との違いは?

最も特徴的なことは、「国家プロジェクト」から「地域に密着した仕事」まで、幅広い仕事に取り組んでいることです。河川、道路、港湾など、国として必要不可欠な社会資本の整備を行っており、九州を成長・発展させ、国民の安心・安全な暮らしを守っています。大規模災害時には、河川、道路、港湾などの被災状況を迅速に把握し早期復旧に向けた技術的な対策検討など、自治体の支援も行っており、今後も重要な役割を担っていきます。

### Q 九州地方整備局ではどのような人達を採用しているの?

近年の採用実績は下記のとおりです。何事に対しても前向きに取り組み、幅広く仕事を吸収していく、やる気のある人を求めています。

一般職(大卒程度)				一般職(高卒程度)			
採用試験年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	採用試験年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
行政	23	30	24	機械	3	2	3
土木等※	21	21	23	建築	3	5	0
電気・電子・情報	3	1	2	合計	53	59	52
				事務	19	16	14
				技術	27	29	33
				農業土木	3	6	4
				合計	49	51	51

※土木等とは、土木、農業農村工学、農学、林学、化学、物理を含む人数



### ●一般職試験(大卒程度試験)

#### 受験資格

- 1.1992年4月2日~2001年4月1日までに生まれた者
- 2.2001年4月2日以降に生まれた者で次に掲げる者
  - ①大学を卒業した者及び2023年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者
  - ②短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2023年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

#### 採用試験スケジュール

月	九州地方整備局	人事院
2		受験内容をHPに掲載 2022年2月1日
4		インターネット 申込期間 2022年3月18日 ~2022年4月4日
6		第一次試験 2022年6月12日
7	官庁訪問 2022年 7月7日以降	第一次試験合格発表 2022年7月6日
8		第二次試験(人物) 2022年7月13日 ~2022年7月29日
9		最終合格発表 2022年8月16日
10	採用内定 2022年10月1日	
4	採用 2023年4月1日	

#### その他

試験区分	担当窓口	連絡先
行政	総務部 人事課	092-471-6331(代表)
土木、建築、機械 電気・電子・情報 農業農村工学、 農学、林学、化学等	企画部 企画課	

### ●一般職試験(高卒者試験)

#### 受験資格

- ①2022年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び2023年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

#### 採用試験スケジュール

月	九州地方整備局	人事院
5		受験内容をHPに掲載 2022年5月6日
6		インターネット 申込期間 2022年6月20日 ~2022年6月29日
7		第一次試験 2022年9月4日
9	官庁訪問 2022年 10月7日以降	第一次試験合格発表 2022年10月6日
10		第二次試験(人物) 2022年10月12日 ~2022年10月21日
11		最終合格発表 2022年11月15日
4	採用内定 2023年4月1日	採用 2023年4月1日

#### その他

試験区分	担当窓口	連絡先
行政	総務部 人事課	092-471-6331(代表)
技術、農村土木、林業	企画部 企画課	

採用専用ホームページについて詳しくはこちら▶



## 組織構成

### 国土交通省

### 九州地方整備局

防災室・災害対策マネジメント室

総務部

企画部

建政部

河川部

道路部

港湾空港部

営繕部

用地部

事務所・管理所(45)

九州地方整備局所在地



### 河川・道路関係事務所 (9箇所)

- ① 長崎河川国道事務所
- ② 熊本河川国道事務所
- ③ 八代河川国道事務所
- ④ 八代復興事務所
- ⑤ 大分河川国道事務所
- ⑥ 佐伯河川国道事務所
- ⑦ 宮崎河川国道事務所
- ⑧ 延岡河川国道事務所
- ⑨ 大隅河川国道事務所

### 河川関係事務所 (13箇所)

- ⑩ 筑後川河川事務所
- ⑪ 遠賀川河川事務所
- ⑫ 武雄河川事務所
- ⑬ 佐賀河川事務所
- ⑭ 菊池川河川事務所
- ⑮ 川辺川ダム砂防事務所

⑯ 阿蘇砂防事務所

⑰ 立野ダム工事事務所

⑱ 山国川河川事務所

⑲ 川内川河川事務所

⑳ 筑後川ダム統合管理事務所

㉑ 緑川ダム管理所

㉒ 鶴田ダム管理所

### 道路関係事務所 (6箇所)

㉓ 福岡国道事務所

㉔ 北九州国道事務所

㉕ 有明海沿岸国道事務所

㉖ 佐賀国道事務所

㉗ 熊本復興事務所

㉘ 鹿児島国道事務所

### 港湾空港関係事務所 (13箇所)

㉙ 下関港湾事務所

㉚ 北九州港湾・空港整備事務所

㉛ 博多港湾・空港整備事務所

㉜ 苅田港湾事務所

㉝ 唐津港湾事務所

㉞ 長崎港湾・空港整備事務所

㉟ 熊本港湾・空港整備事務所

㊱ 別府港湾・空港整備事務所

㊲ 宮崎港湾・空港整備事務所

㊳ 鹿児島港湾・空港整備事務所

㊴ 志布志港湾事務所

㊵ 関門航路事務所

㊶ 下関港湾空港技術調査事務所

### 営繕関係事務所 (2箇所)

㊷ 熊本営繕事務所

㊸ 鹿児島営繕事務所

### 公園関係事務所 (1箇所)

㊹ 国営海の中道海浜公園事務所

### 技術事務所 (1箇所)

㊺ 九州技術事務所

## 国土交通省 九州地方整備局

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号  
福岡第二合同庁舎 電話 092-471-6331(代表)

ホームページアドレス

<http://www.qsr.mlit.go.jp/>

Instagram



九州地方整備局  
Facebook



九州地方整備局  
Twitter



九州地方整備局  
Twitter 採用情報



YouTube

